

しんまるべ

93

2023.3

SHINMARU BE



特集

- 新技術の活用
- 現場特集

連載

- Shinmaru Staff Corner Vol.4
- しんまるくんの魅力をつなげるコーナー

「新技術」を活用し、長大橋の施工に挑戦

7号橋(仮称)は、全長498mの長大橋になります。

非常に大きな規模の工事のため、特許工法を用いて作業の効率化を図っています。

八百津側



● 施工のようす

完成によるストック効果

八百津町と恵那市までの所要時間が、約75分から約35分に大幅に短縮されます。また、山道区間の減少や道路の拡幅により安全性が向上します。

新技術「LIBRA工法」

仮栈橋の上部を先行して取り付け、上部を作業場所として、仮栈橋の脚となる鋼管杭の打設を行うもの。これにより、仮設の足場などが不要になり作業の大幅な効率化と安全性の改善が見込めます。



● 7号橋(八百津側)から恵那市側をのぞむ

「7号橋」飯地側の伐採が進む

7号橋(仮称)飯地側の工事も伐採が終わり、八百津町～恵那市をつなぐ橋の全貌が見えてきました。

現場進捗状況

現場はかなりの急峻であり、非常に困難な施工になります。八百津側の工事同様に作業用の構台を作り、LIBRA工法で施工を進めていきます。

山間には木曾川の支川“名場居川”が通っています！

八百津町

恵那市

名場居川



● 桁下のようす

● 飯地から瀬見を望む
向こうの橋がこちらまでつながる

Progress

現 場 特 集

・ 普段見えない現場を覗く・

壁面を補強するために

“**ロックボルト**”の施工をしています！

ドリルで削孔（穴をあける作業）を行い、
その後は、**人力**で**ロックボルト***の挿入やモルタル詰め
（隙間を充填する作業）などを行います。

* 地山に鋼材を挿入し、すべり・崩落の発生を抑制 するもの

・ 珍しい光景が見える・

転流工の呑口部は、つば掘りのような形で掘削を
進めているため、斜面がほぼ 90° です。

そのため、大型のクレーンによって作業用の重機を
つり上げています。

重機が重機をつり上げている

非常に珍しい光景です！

現場では、350tの
大型のクレーンが
動いています。



● 転流工呑口部の作業状況

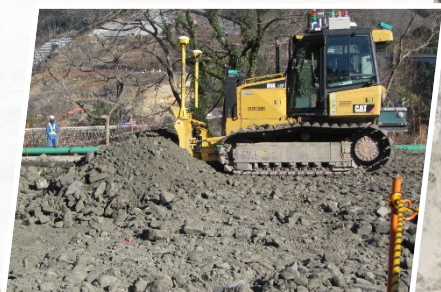
・ 自動運転実証実験・



新丸山ダムは現在、ダムを支える基盤となる岩盤
まで掘削を進めており、今後の本体コンクリート
打設に向け、**最新の建設DX技術を全面に活用し
た先進的な取り組み**として（ダム本体工事の自律
化施工に向けて）、2/28に

ブルドーザの自動運転実証実験

を実施しました！



(株) 栗山組

むらい れん
村井 廉さん (22)

魅力を
しんまるくんの
つなげる
コーナ―

第2号

原石山編



私は今年度、原石山線の整備工事に携わっています。入社3年目で新丸山ダムの工事に加わり、現場補助として無事故・無災害で頑張っています。

本工事は、補強土壁工が主な工種で、私には経験がなかったので勉強になる部分が多いです。現場では、測量や写真、現場管理を任されており、緊張の連続です。製品を据付ける作業では、重機と作業員との接触・製品設置時の挟まれ事故が起きないように、積極的に声をかけています。測量作業では、自動追尾を使用し、位置や高さの確認などを行っています。まだまだ覚えることばかりですが、経験を積み一人前になれるよう努力していきます。



小池土木 (株)

たぐち こうたろう
田口 晃太朗さん (26)

道路整備編



私は、県道大西瑞浪線日吉地区の道路建設工事に携わっており、現在は私道深沢・大下線道路を作っています。まだ入社1年目で、わからないことが多いですが、上司や作業員の方たちと協力しながら作業しています。

施工前の現場の状況は「田んぼ」で歩くと足をとられてしまうほどの軟弱地盤でした。しかし、湧水への対策を駆使して盛土を行い、今では10tダンプも走れる道路ができています。懸念事項は、盛土や切土を行ったり、構造物が形となっていくと毎日の見る景色が変わっていくという声に大変やりがいを感じています。現場は、大型重機やダンプの往復があり、重機での事故や雪道でのスリップなど危険も多くあるため、安全管理を特に意識して現場管理を行っています。日吉地区は特に冷える地域で雪も多いですが、現場から眺める景色は絶景です。完工までもう少しなので安心して走れる道路のために一生懸命頑張っています。





職員が思う

「恵那市」の魅力とは

吉村 今回は「恵那市の魅力」について対談をします。三宅さんは恵那市に通学していたそうですが、恵那市の魅力は何だと思えますか。

三宅 私は恵那峡に魅力を感じています！小さい頃によく家族と行っていたので思い出深い場所なんです。しかも、2020年の3月にリニューアルオープンしたんですよ！公園や遊歩道が新しくなったり、光る賽銭箱があったりとさらに楽しめる場所になったんです。

吉村 そうなんですね！光る賽銭箱なんて特に興味があります。

三宅 ぜひ行ってみてください！恵那市には魅力的な場所が多いですが、吉村さんが思う魅力は何ですか。

吉村 私は、飯地町にある飯地高原自然テント村に魅力を感じています！ここは、標高600mの場所にあるキャンプ場で、夏でも涼しく過ごせますし、なんといっても夜は満点の星空が見られます。2019年にリニューアルオープンしていて、新築のキャビンには星の見える天窓や薪ストーブもあるんですよ。

三宅 とてもロマンチックですね！それに、自然があふれていて日々の疲れを癒やすことができそうです。

吉村 そうなんです！他にもアウトドアスポーツもできるので、体を動かすことが好きな人も楽しめますよ。

三宅 日常を忘れて楽しめるなんて最高ですね！

魅力あふれるまち

付替国道418号の効果

吉村 飯地町といえば、付替国道418号の整備が進められていますよね。開通すると、今までは約75分かかっていた八百津町からの移動時間が35分に短縮されるそうですよ。

三宅 すごいですよね。この道路が開通したら、恵那市にも簡単にいくことができるので、完成が待ち遠しいです。

吉村 最近、車の運転にも慣れてきて、遠出のドライブに挑戦したいと思っています。ここを機に恵那市まで運転しようと思います！

三宅 いいですね。せっかくの機会なので、道路が完成する前と後で走り比べても面白そうですね！ぜひ一緒に走ってみましょう！

☆ご愛読ありがとうございます！

恵那峡

～四季折々の渓谷美を満喫～

渓谷を巡る遊覧船も発着しています。

春

ダム以前の急流を彷彿とさせる湖畔の奇岩や絶壁が閲覧できます。

●出典：岐阜の旅ガイド、恵那市観光サイト

冬



飯地高原自然テント村

～夜空を見上げると満天の星空～

星を眺める天窓付きキャビン、池の上に建つキャビンなどさまざまな種類の施設があります。



●出典：飯地高原自然テント村公式サイト

～しんまるQUIZ～

新丸山ダム建設事業では、ダム本体工事のほかに、

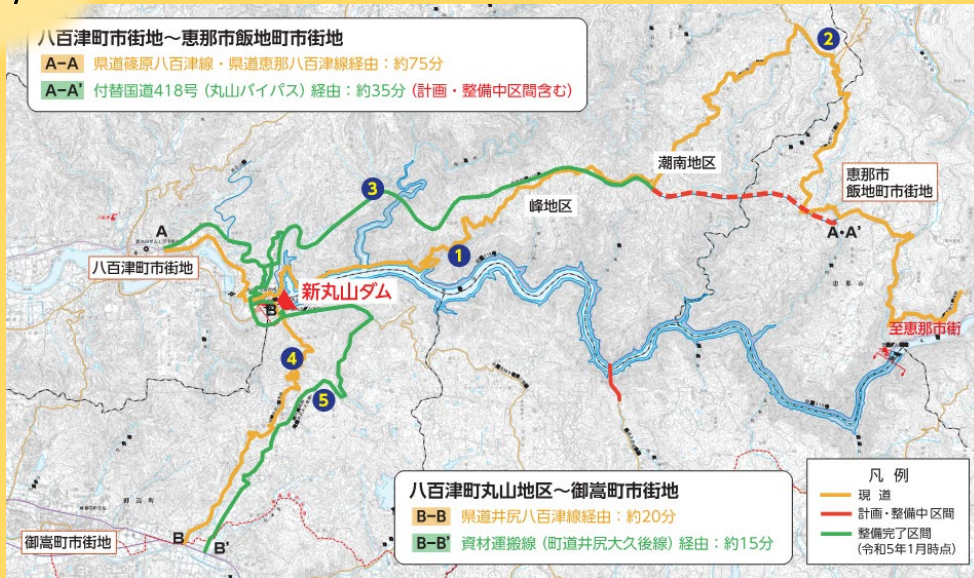
ダム湖の水位上昇により水没する国道418号の付替工事などの整備を進めています。

さて、付替国道418号などの整備により、道路拡幅や山道区間の減少による安全性の向上のほかに

どのような効果が生まれますか？

→ 答えは3月10日に、Twitterに掲載します。下記QRコードからチェック！

☆ヒント



編集・発行

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351

国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

TEL：0574-43-2780

MAIL：cbr-shinmaru@milt.go.jp

ウェブサイト・SNS

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/index.html>

🔍 新丸山ダム工事事務所



国土交通省丸山ダム管理支所・新丸山ダム工事事務所

@mlit-shinmaru

